

くらし・福祉最優先の予算を 2021年度予算要求書提出

11月9日、日本共産党市議団は、石川市長に2021年度予算要求書（329項目）と、「子どものインフルエンザ予防接種を無料にすることを求める要望書」（別紙）を提出し懇談しました。石川市長は「コロナ患者を市立医療センターで受け入れている。市民の安全をしっかりと守っていく。要求については精査して取り組んでいきたい」と話しました。

要求書提出後、種村副市長、総合政策部長、財務部長に、市民団体の14人が切実な要求について直接訴えました。秋山文和県議が同席しました。

2020年11月9日

春日部市長 石川 良三 様

日本共産党春日部市議会議員団

団 長 松本 浩一

幹 事 長 並木 敏恵

卯月 武彦

大野とし子

今尾 安徳

坂巻 勝則

子どものインフルエンザ予防接種を無料 にすることを求める要望書

新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、季節性インフルエンザ流行期に発熱患者が増加することで、医療機関にかかる負担の増大が懸念されています。

今年度は、埼玉県自己負担分補助により、65歳以上は12月まで無料で受けられます。しかし、1月以降は自己負担金1500円が必要となります。

そこで、10月26日に、高齢者に対するインフルエンザ予防接種の無料化を1月まで延長することを要望しました。

しかし、対象の高齢者以外は任意接種のため、1回3000円から4000円の自己負担がかかり、経済的に苦しい世帯の子どもは予防接種が受けられません。

宮代町では無料で接種できます。

そこで、下記の通り要望しますので、早期に実施するようお願いいたします。

記

- 1 子どものインフルエンザ予防接種を無料で受けられるようにすること。
- 2 せめて、生活保護・就学援助世帯やひとり親世帯、多子世帯は無料で接種できるようにすること。